



みんなの議会

未来をつかみ取れ!

主な内容

- ◎ 専決補正予算に異議あり 2ページ
- ◎ 一般質問 Aコープをどうする 4ページ
- ◎ 全議員で中学校に出前授業 9ページ

平成26年 第2回 定例会 6月19日

上程された主な議案

25年度専決補正予算

25年度の地方譲与税の確定や不用額の精査により、地域医療安定化基金などに、9千万円積み増ししました。

認定こども園について専決の取り扱いについて高田議員から異議が出されました。

採決の結果賛成7、反対2で可決されました。内容は4ページ高田議員の質疑を参照してください。

町税条例の改正

- ・個人住民税の算定方式を見直し、年税額の平準化をはかる。
- ・軽自動車税の税率が平成27年4月より各車種別に、約1・5倍に引き上げられます。

〈主な内容〉

車種区分		クラス	現 行	改正後
原付自転車	2 輪	50cc以下	1,000円	2,000円
軽自動車	4 輪乗用	営 業	5,500円	6,900円
		自家用	7,200円	10,800円
	4 輪貨物	営 業	3,000円	3,800円
		自家用	5,000円	6,000円

国民健康保険条例の改正

一人当たりの平均課税額として、15万4千円（8千円増）となります。

町営バス条例の改正

バス停の名称を「沼田厚生病院前」から「沼田厚生クリニック前」に変更

運動公園条例の改正

町民パークゴルフ場の使用料に回数券の利用が出来るようになりました。

平成26年度一般会計補正予算

- ・企業立地促進補助金 1千万円
- ・がんばる高校生応援手当 5千円から1万円に増額 4百万円
- ・沼田町地域医療介護向上事業 (医療福祉アドバイザー) 5百89万円
- ・新規就農促進業務委託 6百万円
- ・農地・水事業 9百50万円
- ・農業者人材育成事業 百万円
- ・就農支援農場牛舎ビニールハウス改修工事 9百63万円
- ・ふるさとづくり基金積立 4百万円

人権擁護委員の決定

委員の任期満了に伴い、渡部順子氏、辻廣治氏に決まりました。

追加議案

- ・除雪トラック購入事業に係る購入契約 3千7百万円
- ・中央農村公園野球場改修工事の請負契約 5千6百16万円



野球場整備状況

専決とは

議会が開けないやむを得ない場合に限り、町長は議会に代わって議決と同じ効力をもつ専決をすることができます。

ただし、首長が専決権を乱用しないようにその行使には慎重さと議会への報告が求められます。

現在では、緊急性を要する場合に限定されています。

議決された意見書

規制改革会議意見書の取り扱いに 配慮を求める

「農林水産業・地域の活力プラン」改訂にあたっては、真に農業者の所得向上・地域生活インフラの維持向上・国民に対する食料供給の安定確保・農地の適正利用に資する観点から規制改革の意見書を取り扱うこと。

手話言語法(仮称)の制定を求める

平成23年に、障害者基本法改正で手話が言語であると位置づけられたが、ろう者が暮らしやすい社会のための「手話言語法」(仮称)の制定が必要である。

ウイルス性肝炎に対する 医療費助成の拡充を求める

ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費の助成の創設、身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にする。

日本政府に核兵器全面禁止の 決断と行動を求める

沼田町は2010年3月「非核・平和の町」を宣言している。核兵器の全面禁止は国民、沼田町民の切なる願いである。2015年NPT再検討会議に向かい、核兵器のない世界への行動が直ちに開始されるよう要望する。

林業・木材産業の成長産業化に向けた 施策の充実・強化を求める

「森林整備の加速化・林業再生基金」の継続など林野関連施策の充実・強化を図ること。

地方財政の拡充を求める

- ・ 地方自治体が「住民の福祉の増進」を図る役割を發揮できる財源の確保を保障する。
- ・ 地方交付税は地方の財源格差是正と財源保障の機能を果たすよう拡充する。
- ・ 「行革努力」を反映する交付税の算定は地方交付税の目的、趣旨に反しており撤回する。
- ・ 「緊急防災・減殺事業」は住民の安全・安心を確保する施策に活用する。



- ・ 社会福祉法人助成条例の全部改正
- ・ 沼田町過疎地域自立促進市町村計画の変更
- ・ 認定こども園の実施設計に1千9百16万円

6月27日

第3回臨時会

町長への一般質問

問 「認定こども園」計画を 専決処分すべきでない

答 今後は慎重に対応する



高田 勲
議員

たのか、なぜ、全額町費で
やったのか。
重点施策を大幅に変更す
る場合、町長は町民や議会
に説明する責務あると考え
ます。

年度末の専決補正で処理
する案件ではないと考える
が、どうか。

私も就任以来こ
の問題を解決した
いと思っています。



平成25年度で予算化し、
実現に向けた環境整備を着
手しましたが、色々な課題、
問題などがあり、社会福祉
法人とも、慎重に協議して
取り組んで参りました。

昨年10月に「子ども子育
て支援事業計画」を業務委
託をし、今年の3月で出来
上がりました。3百67万5

千円は業務発注料で
補助対象外です。そ
の結果当初予算には
間に合わないの
補正で対応します。
今回の専決処分の
対応につきましては、
減額補正であり、決
算を見据えて行いま
した。
今後については専
決処分の趣旨を踏ま
え慎重に対応したい
と思います。

千円は業務発注料で
補助対象外です。そ
の結果当初予算には
間に合わないの
補正で対応します。
今回の専決処分の
対応につきましては、
減額補正であり、決
算を見据えて行いま
した。
今後については専
決処分の趣旨を踏ま
え慎重に対応したい
と思います。

問



之 野 範
議員

本町においての「A
コープ」は生鮮食料品
を扱うスーパーマーケット
の役目を担ってきま
した。
そのことにより、町民は
便利性と、高齢化時代を
迎へ、町内での買い物を
容易
にできてきました。
平成28年にJAの建替
えが計画されています。
それに伴い、店舗の
あり
方のついて打診されて
いま
す。
JAは「組合員から販
売
店舗の継続を要望さ
れて
いるが、年間数千
万円
の赤字であること
から、行政に店
舗を建ててもら
い、赤字額を小
さく
することで、維持
したい」と考
えて
います。

問 町民の買い物をどう確保するか 答 新しい商業施設での対応を考えている



園児のおむかえ

その結論を町・JA・商
工会で6月を目途に出す
としています。
今後、町での買い物を
どのように維持させてい
く
か。
コンパクトタウン構
想
の中に共同店舗施設
と
あるが、商業施設が
その
場所に移ることは
商店街の人の流れが
変わ
ります。
利用する町民はそう
願
っていないと思うが、
ど
のように考えている
か。
町の財政的に農
協
単独で運営する店
舗
については補助は困
難
と判断しました。
しかし、店舗は必要
な
ので、経済産業局の
補
助事業を活用して、
商
工会が、主体となり、
共
同店舗、商業施設
な
どで対応できるように
調
整中です。
今後は、3者で十分
協
議をして進めていき
たい
と考えています。
場所については全
体
の中で、いろいろな
意
見を聞きながら進
め
ていきたいと思
い
ます。

問 人口減少をくい止める策は

答 安心して暮らせる町を目指し

アピールしたい



昭 敏 議員
渡 邊

また、町として、人口減少にどのような取り組みをしているのか、近隣の町と比較、あるいは沼田町の特徴ある政策を聞きたい。



人口減少は、私たちの町だけではなく、全国的な傾向です。現実問題として町も、危機感の中において財政、施設の問題、今の予算規模がいつまで維持できるかというのは問題だと思います。

問 平成25年3月の人口統計から推定された、平成52年の町村別人口予想では、沼田町は30年間で3千612人から、1千870人になり、人口減少率48・2%になると推計されております。

沼田町は、コンパクトエコタウン構想をはじめ、診療所、認定こども園の建設、農産加工場の稼働、老朽化した町の公共施設問題など、現状をみても多くの事業を抱えています。

人口の減少は、町を維持運営していく上で、大きく影響すると考えます。

この人口推計をどのよう
に受け止めるのか、町長の
考えを聞きたい。

今後は、事業の見直し、施設整備の統廃合もしなければいけないと考えておりますが、住む人の為の施設は作って行かなければならないのでバランスをどう取るか今後の中で、考えていきたい。

今の政策の中では、子育て政策では、中学生の医療費の助成、保育料の軽減策、高校生応援手当、定住住宅の奨励などが、他の町より

は優れていると思います。しかし、それらの政策がうまく町外に発信されていない。

そのことの反省として、町で取組んでいる重点施策の中の「農村型コンパクトエコタウン」を通して、福祉、医療、介護を含め、安心して暮らせる町を作り、町外にアピールしていきたい。

問 夜高あんどんまっりの駐車場の確保は

答 実行委員会と連携し対応したい



夫 敏 議員
上 野

問 今年も、夜高あんどん祭りに何万人も、観光客が来られることが予想されます。

大勢の方が車で来ますが、かなりの人が、駐車場がわからず困っているようです。駐車場には、元の中学校のグラウンドや、町の施設



予定ではエコタウンの核となる旧中学校跡地

たくさんの方に、あんどんまつりを楽しんで頂くために、駐車場を探すことに苦勞しないような方策を聞きたい。



夜高あんどん祭りには、実行委員会、観光協会が主体ですので、駐車場の問題は、行政としては直接的には対応できませんが、駐車場の確保に向けて、観光協会、実行委員会とも、連携をとりながら進めたい。

シャトルバスを使った送迎は平成13年に取り組みましたが利用がありませんでした。

町内の空き地、JAの用地の利用などは相手の事情も聞きながら、駐車場の確保に取り組みたい。

また、あんどん会場に近い、JAの倉庫周辺が近年利用できなくなっています。駐車場として使うことが出来ないのか。



もうすぐあんどんまつり

問 学校の給食の食物アレルギーに ガイドラインを作るべきだが

答 財源も含め1市4町で議論する



巳 勝内 議員 絵

問 給食センターが来年度から深川市にて、1市4町で運営されます。

この地域内に食物アレルギーを持った児童は193人います。しかし、保護者の対応などにガイドラインがありません。

もし、きちんとした対応をするのであれば、栄養士や調理人を増やさなければならぬなど、経費がかかります。しかし新しい給食

センターができるこの機会にこそ、ガイドラインに基づく経費を投入しておく必要があると思いますが、いかがか。

もし道教委が経費を払わないのであれば、1市4町でお金を出し合い、栄養士や調理人らを追加で雇用する考えはあるのか。

教育長

アレルギーを持つ全国の児童

や生徒の数は、この約10年間で2・6%から4・5%に倍増しています。それだけに、アレルギー対策への期待は、子どもや保護者の間にも今後ますます膨らんでいくと思います。

それなのに新しくできた北空知圏学校給食組合では、まだアレルギーの議論は特にされていません。学校や保護者などの意見もこれから聴



新しい給食センターができる前にみんなで議論を深めよう

きながら、取り急ぎこの対応に向けての具体的方策を議論していくべきだろうと私は考えています。



アレルギー対策の財源は、これか

問 道の駅で、コンパクト・タウンを インパクト・タウンにできないか

答 構想に、道の駅も想定している



久保 元 議員 宏

問 沼田町の『コンパクト・タウン構想』が政府のモデルに選定されました。

しかし沼田町の構想は、テーマが「健康」で、「今住んでいる町民が幸福になる」視点が中心です。それでは人口増（交流・定住）のインパクトが含まれていない点に国側のモデルとの整合性に誤差があり、弱点であると私は思います。こ

ら始まる1市4町での議論が合意してから判断する。その議論の結果、必要であれば栄養士などの増員を道教委にお願いするなどの運営体制を作り、それにもなう経費も検討します。

の弱点をおぎなうことが、成功には重要です。

そこで今回、計画されている予定地が国道に隣接している好条件を活用し、道の駅を合わせて設計してはいかがでしょうか。道の駅には「集客」、「観光」、「沼田町ならではの独自性」の

久保議員の「道の駅」のイメージ

旧中学校グラウンド					化石工房
夜高あんどん制作工房					
商工会	農協	自衛隊	役場	学校	
見学通路					
駐車場					
国道275号線					

3つが必要です。「健康」がテーマの道の駅ではインパクトが弱すぎます。そのために「夜高あんどん祭り」を一年間365日の中の2日間のみから、5〜8月の制作中を公開する『夜高制作』道の駅にすれば、観光日数が一気に45倍の90日になります。

さらに制作のオフ期間は、あんどんの展示をし、念願の『化石工房』も併設すれば、地元と広い地域を巻き込み観光と商業にインパクトを与えますが、いかがですか。



まだ発表はして

いませんでしたが、この構想の実現にあたって、単なる医療福祉の充実に留まらず、交流人口の増加や、移住定住策も当初から考えていて、その一つに国道に面するメリットを生かして、道の駅も想定しています。構想の優先順位は医療と住宅ですが、今いただいた提案は評価していますので、内容とスケジュールを今後、検討します。

教育長への一般質問

問 小中学生のスポーツ環境をどうするか
答 合同チームでの参加が予想される



津川 均
議員

態です。

ただこれは沼田ばかりではなくて、この北空知管内、深川も含めて似たような状況です。

問 沼田町の子どもの数も減少の一途をたどっており、スポーツ少年団や中学校の部活動がごく少数の種目に限られております。子どもたちのスポーツにおける未知の能力を発掘させるためにも、もっと自由にいろいろな種目に取り組みめるような環境作りが必要と思うが教育長の見解を問う。

教育長

子どもの数が減少してきて、

スポーツ少年団や中学校の部活なども非常に厳しい状況になってきているのが実

中学校の部活については、過去において3年生が引退した後、よその中学校のチームと合同チームを作って参加したということもあります。今現在も北空知管内ではその形はあって、今後そういう形が広がっていくだろうと予想しています。

子どもたちそれぞれの秘めた能力が、自分も周りも気づかない内に埋もれさせてしまうという可能性があり、非常に残念に思わなければいけないと考えています。

出来ることなら、子どもたちに色々な選択肢を与えてあげたいと思えますが、



沼田の子どもたちのスポーツ意欲は高い

今の沼田町の状況からは、単独ではチームとしては成り立たなくなってしまうというところについてご理解をいただきたいと思えます。将来、どのように北空知でその形を作っていくのかということは、北空知の教育関係者の中で話し合いをしていかなければならない問題だと思っております。

傍聴席の生の声

誰が聞いても、質問内容、答弁内容を分かり易く、簡潔にしてほしい。
男・80才

傍聴席の生の声

質問議員の内容が書面で配布されることは傍聴していても分かり易く良いことです。質問趣旨が長い為、内容がはっきりしない場合がある。
男・76才



今回の定例議会の傍聴者は、6名でした。

みなさまの傍聴を待っています。次回9月は中学生が傍聴予定です。

全道町村議会議員研修

7月4日

全道町村議会議長会主催の議員研修に全員で参加してきました。

前段は「議会改革のこれから」と題して、法政大学の広瀬克哉教授の講演でした。全国で566の町村議会が「議会基本条例を制定していることや、議会報告会のありよう、首長との対峙のありようについて聴きました。

後段は、テレビでおなじみのジャーナリスト橋本五郎氏の「これからの日本の政治」と題した講演でした。消費税を上げても安倍政権の支持率が下がらなかったメカニズムや

「特定秘密保護法案」「集団的自衛権の憲法解釈変更」などの政策決定のうらがわを面白おかしく解り易く説明してくれました。



熱弁をふるう橋本五郎氏



熱心に聞き入る沼田町議会議員

空知町村議会議員研修

7月24日

北竜町で開かれた、空知町村議会議長会主催の議員研修に全員で参加してきました。

「地方が輝くために」と題して前釧路公立大学学長の小磯修二氏の講演でした。コンパクトタウンは行政サービスの維持のために人の住む地域を変えていく政策であり、課題が多いと述べておられました。



コンパクトタウンに警鐘を鳴らした小磯修二氏

総務民教常任委員会視察

6月13日

今年度の所管事務調査は「ごみの減量化について」です。処分場視察をすることとなり、折角の機会なので、全議員で視察することにしました。

まず、深川にあるリサイクルセンターでごみの分別の様子や最終処分地へ搬送する手順などを視察しました。沼田町から出たごみは一度ここに集められて、リユース・リサイクル・最終処分に分類されます。近年沼田町からのごみは増加しているそうです。その原因の究明が今回の委員会調査の命題です。

続いて歌志内に昨年4月にできた最終焼却処分場「中・北空知エネクリーン」を視察しました。中・北空知6市7町から持ち込まれた可燃ごみはここに集められ、焼却処理されます。国で定められた排気基準よりも数段厳しい自主規制を設けてそれを遵守しているとのことでした。確かに、臭

いまでも焼却しており、館内はとてもさわやかでした。焼却で出る熱は電力に変えられて売却し、各市町の負担金の軽減に役立っています。



エネクリーンを視察

シリーズ追跡⑧

平成25年12月 津川議員の一般質問



問 打てば響く行政を

答 ていねいな説明を心掛ける

住民生活課・建設課・農業商工課・政策推進室の回答

各課の窓口対応については、親切丁寧に対応するよう気を付けておりますが、何かお気づきの点がございましたら、ご指摘ねがいます。また毎年、自治振興協議会を通じて地域からの意見・要望をお聞きし回答させていただいております。さらには、各行政区に役場職員を「地区担当職員」として配置しておりますので、区長さんを通じてご連絡いただければ対応することになっております。

農村型コンパクトエコタウン構想については、皆さんとともに進め、意見を反映していくことで、多くの方にうけいられるプロジェクトにしていきたいです。

専用の広報誌『これから通信』をつくり、ご家庭に配布しておりますのでご覧いただきたいと思っております。

今後の勉強会や話し合いの場への参加をお待ちしています。

津川議員のコメント

今後、コンパクトエコタウン構想については、更なる町民への周知がポイントになると思います。努力を期待します。

中学校に出前授業

7月11日

今年のことでも議会は沼田中学校3年生がチャレンジします。

その勉強の一環として「公民」の時間に議会議員全員で説明してきました。

「地方議会とはなにか」「議員と町長の違いはなにか」など解り易く説明することの難しさを痛感しました。

中学生からは「女性議員

はいないのか」とか「どのような条例があるのか」などの質問がありました。

今後、中学生た

ちは9月定例会の傍聴を経て11月にも議会が開かれる予定です。

皆さんもいつもとは違った斬新で初々しい議会を傍聴に来てください。



中学生に議会のしくみについて説明しました

小学生議会の成果

6月18日

昨年は小学4年生が子ども議会を行いました。小学生ならではの意見を堂々と述べてくれました。『教室が暑すぎる』『帰る時間がわからないので公園に時計がほしい』などの意見があり政策に反映されました。その中の一つである時計が緑町公園と弁天公園に設置されました。



弁天公園に時計を設置

功労者表彰に3氏

沼田町議会の杉本議長、
絵内議員、浅野前局長に北
海道町村議会議長会自治功
労者表彰が送られました。

杉本議長は町村議会議長
として7年以上、絵内議員
は町村議員として15年以
上、浅野前局長は議会事務
局として7年以上です。

大変ご苦労様です。
今後ともよろしく願ひ
します。

杉本議長 皆さんのおかげ
をもって表彰を受けること
ができました。

どうも有り難うございます。

絵内議員 長年にわたって
活躍できたのも地域の協力
のおかげです。

今後とも頑張っていきます。
浅野前局長 いろいろと勉
強になりました。

これからも宜しく願ひ
します。



絵内議員へ伝達



浅野前局長へ伝達

あとがき

今年4月から消費税が5%から8%に変わりました。来年は10%となり法人税が下がります。

「増税反対」と叫んでいた方々が首相や財務大臣になると、「消費増税やむなし」となる。

今年度の国の予算は96兆円、主な税収は50兆円以内、消費税で15兆円、所得税で14兆円、法人税で10兆円となる。

一方の歳出は高齢化に伴う社会保障費で30兆円、道路などを補修する公共事業費で6兆円、地方交付税は16兆円、国債費23兆円となり、国の借金は1千兆円となっている。

当然、収支のバランスが悪く、増税するしかない。皆さんの払った税金で何を望み、何を我慢しなければならぬのか考え、今後はコンパクトな使い道が求められていく。

広報特別委員

中村保夫 長原 誠
鶴野範之 久保元宏

みんなの広場

みんなでつくる 新しい観光協会

商工會會長 吉住 淳男
観光協會會長



町観光協会は、本年4月に観光情報プラザ内に事務所を開設し専門スタッフを常駐させての会運営を始めました。

現状、3名の観光協会職員と商工会役職員、役場担当職員が力を合わせながら観光関係の事業を進めています。

既定の事業運営に追われながらの組織運営システムの改変のため、不恰好な事態に陥ることが多々あり決してスムーズとは言えませんが、着実に新しい観光協会へと生まれ変わりつつあります。

沼田町は、今や北海道を代表する夏祭りとなった「夜高あんどん祭り」を始め、「ほたる祭り」、「雪夏祭」など多くのイベントを抱え、様々なユニークな取り組みを行っていることもあり、マスコミはもちろん、国、道、他の自治体からの注目度が高い町となっています。

しかしながらその注目度の拡大に対し、情報の受発信の体制が追い付いておらず、観光事業（物販を含む）を通しての地域発展においては決して満足いく結果は得られていない状況が続いています。

観光関連情報を有益に活用するには豊富な予算と人員があるに越したことはありませんが、現状ではないものねだりでしかなく効果が上がらない言い訳にもなりません。

これまで小さな身体で大きな結果を得てきたのが沼田町の歴史であり沼田人の心意気です。

限られた予算と人員そしてあらゆる財を効率よく活用し知恵と努力で大きな結果を得るよう努力していきたいと思ひます。

町民一人一人が町の広報マンです。ぜひ気軽に観光協会にお立ち寄りください。

みなさんの何気ない一言や情報から何かが生まれます。